

7 行政改革の取組について

江別市では、これまでも必要に応じ、江別市行政改革大綱の見直しを重ねて、行政改革に取り組んできましたが、平成26年度からスタートした新たな総合計画の推進に求められる行政運営を確立させるために、平成26年度に江別市行政改革大綱を改定し、そこで示されている、江別市が目指す3つの行政運営を実現するために、今後取り組む改革項目を定め、成果指標を用いてその進捗状況を測っていくために江別市行政改革推進計画を策定し、引き続き行政改革を進めています。

教育委員会においても、引き続き行政運営の効率化や適正な組織体制・人材育成を行い、多様化する教育行政需要に対応するための環境整備を行っています。

(1) 組織の見直しについて

令和5年度にあつては、学校における働き方改革の推進等の課題解決、今後の学校給食の在り方検討及び新たな江別市教育大綱の策定に伴う教育政策の充実を図るため、専門職を設置するなど体制の整備を行いました。

(2) 事務局職員の適正化について

市の職員数については、平成22年4月1日現在の職員数を平成17年4月1日に比較して4.6%削減を目指して適正化を図り、既に達成している状況にありますが、引き続き適正な定員管理に努めています。

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
107人	107人	108人	108人	106人	105人	100人
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
99人	99人	101人	97人	96人	97人	94人

(3) 外部委託化の状況について

市では、平成18年4月から、サービスの向上とコストの適正化のため、指定管理者制度を導入しており、現在、教育委員会所管の12の施設において、指定管理者により管理運営を行っています。

施設名	指定管理者 制度導入	年間利用者数			来場者からの意見・要望 等への対応 【担当課による評価】
		導入開始前	令和5年度	増減	
中央公民館 野幌公民館 大麻公民館	H18. 04. 01	228, 246人	159, 343人	△30. 2%	・意見箱設置 ・アンケートを実施 〈通年〉 【利用者ニーズの把握 に努め、検証・改善を 行っている】
コミュニティ センター	H18. 04. 01	123, 244人	107, 729人	△12. 6%	
市民文化ホール	H18. 04. 01	40, 701人	48, 474人	19. 1%	
旧町村農場	H20. 04. 01	4, 529人	—	—	※ 改修工事のため休館
市民体育館 大麻体育館 青年センター 東野幌体育館	H18. 04. 01	477, 076人	408, 271人	△14. 4%	・意見箱設置（要望等への 回答をその都度掲示） 【利用者ニーズの把握 に努め、検証・改善を 行っている】
あけぼのパーク ゴルフ場	H18. 04. 01	36, 272人	38, 889人	7. 2%	・意見箱設置 【利用者ニーズの把握 に努め、検証・改善を 行っている】
森林キャンプ場	H18. 04. 01	9, 057人	5, 703人	△37. 0%	・意見箱設置 【利用者ニーズの把握 に努め、検証・改善を 行っている】

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用者制限等の影響により年間利用者数が減少している施設があります（令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられたことにより利用者数は回復傾向にあります）。

また、森林キャンプ場については、令和5年8月に同施設付近で熊の目撃情報があったことから、シーズン終了まで閉鎖しています。